

令和元年度環境監査各班評価一覧表

班	部局	課等	評価事項				評価内容
			優秀	良好	観察	改善	
1	市長室	危機管理課		●			研修会やイベントの参加者には、できるだけ乗り合わせでの来場を呼び掛けている。
	市長室	危機管理課		●			各種申込用紙の市内公共施設への配布に際しては、毎年配布数を見直し必要十分な量とするとともに、未使用で回収したものは裏紙利用に供している。
	市長室	災害対策課		●			電灯スイッチにシールで印を貼り、節電の際に消灯すべきスイッチがどれかすぐ分かるようにしている。
	市長室	災害対策課		●			セミナー等を企画する際には、参加者への案内状に公共交通機関の利用を呼び掛けている。
	市長室	災害対策課		●			災害備蓄品のうち使用期限が迫った食品等は、防災訓練の際に参加者に配布したり、フードバンクに提供している。
	環境部	収集業務課		●			班長会やルート計画会議等の機会に、外勤職員への意識啓発を行っている。
	環境部	環境保全課		●			印刷整理簿を作成し、職員個人別に印刷枚数の把握を行っている。
	環境部	環境施設課		●			集会所の貸し出しの際に使用人数に応じた部屋を案内し、電気・冷暖房が必要十分なものとなるよう努めている。
	環境部	環境施設課			●		環境法令等順守シート(リサイクルプラザ)のフロン排出抑制法対象機器の記載が更新されていない。
	環境部	環境施設課			●		リサイクルプラザのフロン点検表が、機器ごとではなく施設一括で作成されている。
2	健康こども部	青少年課	●				各施設ごとにエコモの取り組みを独自に設定し、取り組んでいる。さらに、具体的な数字を示した資料を作成し、各施設の担当者が集まる会議で研修を行っている。
	健康こども部	青少年課		●			イベントで来場者へゴミの持ち帰りキャンペーンを実施するなど環境に配慮した取り組みをしている。
	健康こども部	青少年課				●	使用していないが、フロンを抜いていない室外機が2台、目視の点検がされているが、点検簿が作成されていない。
	健康こども部	保険年金課	●				窓口のパソコンの立ち上げ時間を午前8時から、午前8時15分に変更した。
	健康こども部	保険年金課		●			職員の席の島が複数あるため、島ごとにエコモに取り組む責任者を任命している。
	健康こども部	保険年金課		●			電子決裁率の向上のために、電子決裁できないもの(冊子等の資料)以外は電子決裁でまわすようにしている。
	消防本部	消防救急課		●			エネルギーの使用量をチェック後、毎月フィードバックとして、個人メールに結果を周知している。
	消防本部	情報指令課		●			紙の使用量を確認後、個人のメールにフィードバックしている。
	消防本部	管理担当		●			自転車を2台調達し、半径2kmの地図を目安に自転車の使用を推奨している。
	消防本部	管理担当		●			個別スイッチ付きのタップを使用し、誰のパソコンにつながっているか名前を貼り、不在時には電源が落とされているか確認をできるようにしている。
	エコモ事務局	エコモ事務局		●			ライトダウンひらつかの実施時に、博物館で星を観る会を共催し、啓発活動に工夫がみられた
	エコモ事務局	エコモ事務局		●			電気契約の見直しについて、変更できる施設については変更し、すでに変更済みの施設に対してもよりよい契約がないか見直しを行っている。
3	産業振興部	産業振興課	●				職場環境改善の専門チームを課独自で設け、整理整頓を行っている。これにより、余剰物品の整理ができ、購入量の削減に繋がっている。
	産業振興部	産業振興課		●			電子決裁率向上を、H22から進めており、毎年向上を図っている。これは、市全体と自課の決裁率をグラフ化し、職員に示すことで職員の意識向上に寄与している。
	産業振興部	農水産課		●			朝礼や終礼で定期的に環境意識の周知を行っている。
	産業振興部	農水産課		●			農の体験・交流館でグリーンカーテンを市として実施を継続することで、施設を利用する市民への環境活動の啓発に貢献している。
	産業振興部	商業観光課		●			消耗品のリスト化、在処を可視化することで、業務の効率化を図り定着へと繋げた取り組みを実施していた。
	産業振興部	商業観光課	●				まちかど広場の外灯の点灯・消灯タイマーが昨年末までは、季節ごとの設定だったが、今年度はこまめに変更しており電気使用量削減に努めている。
	福祉部	障がい福祉課		●			タクシー券は36枚つづりを、18枚つづりにして、使用しない券を省くなど紙の削減に取り組んでいる。
	福祉部	障がい福祉課		●			バス券も必要か意向調査したうえで、必要な人のみに渡すなど業務改善を行い紙使用量の削減に努めている。
	福祉部	障がい福祉課		●			パラスポーツフェスタをスポーツ課との共催事業とした。業務削減に努め、職員の労働負担や業務時間を削減するなどの効果がでている。
	福祉部	生活福祉課		●			市外施設への訪問をする際、リストを作ることにより、1台乗車を可能にし、車両燃料使用量削減を実施している。
福祉部	生活福祉課		●			課員が多いことから、職員全員への周知が難しいことから、課の目標など取組指示を職員の誰もが見やすい位置に掲示し、周知徹底を図っている。	

令和元年度環境監査各班評価一覧表

班	部局	課等	評価事項				評価内容
			優秀	良好	観察	改善	
4	まちづくり政策部	まちづくり政策課	●				庶務担当とエコモ実行委員の環境配慮物品のダブルチェックの体制を確立し環境負荷の低減に努めている。
			●				マイ箸の推奨をすることで環境負荷の低減が図られている。
	まちづくり政策部	開発指導課	●				目標を数値化し職員にわかりやすくする工夫がみられる。
			●				近距離は自転車移動とすることでエコドライブの推進が図られ環境負荷が低減している。
	まちづくり政策部	交通政策課	●				日頃から田村自転車保管場管理運営委託業者に不要な照明の消灯や、エアコンの設定温度等について呼びかけをしていた成果が表れている。
	市民病院	病院総務課	●			●	フロン排出抑制対象機器の把握と法令順守シートへの反映を実態に即して整備されていない。このため必要な点検の未実施があった。
			●				施設改修により、遮光フィルム、ペアガラス等による温度調整や雨水利用によるトイレ排水など、恒常的な環境負荷の低減への取組がされていた。
			●				毎年4月に採用される病院職員に対し、環境政策課を講師に「エコモ」の説明を実施し、積極的な啓発が図られていた。
市民病院	医事課	●				PDCAサイクルにより昨年度の課題に基づき実態に合わせた目標を設定。より効果的で持続可能な消灯の実施がなされている。	
		●				診療会議などモニター利用によるペーパーレス会議の継続と電子決裁への取組によりペーパーレス化が図られている。	
5	土木部	道路管理課 (豊田資材置場、日向岡トンネル)	●				PCB廃棄物保管庫を底上げしたうえで設置するなど、土地に応じた有事に備えた適切な対応がなされていた。
			●				法令改正を的確に把握し、廃棄物保管場所の掲示内容や特別管理産業廃棄物責任者の設置届出が不要になったことについて説明できていた。
			●				異動等に伴う新任職員に対しては、現地での引継ぎ、説明がなされており、緊急時対応訓練についても、毎年の実施、写真等を含めた記録の作成、エコモ事務局への報告など適切になされていた。
6	健康こども部	青少年課 (青少年会館)	●				ボイラーの横の見やすく、かつ、実際に必要な場所に、緊急時の対応のマニュアルが貼られている。事務所だけではなく実務上必要な場所があり、本来の目的に即している。また、漏洩・流出等緊急事態に対応した訓練も適切に実施されている。
			●				パッケージエアコン及び冷水器について、フロン排出抑制法に基づく点検頻度以上に、簡易点検の実施の記録が実施されていた。また、義務付けられていない、ルームエアコンについても自主的に点検を行っていた。
			●				重油タンクの掲示板については、その寸法について平塚市火災予防条例施行規則別表第2に規定がある(規格:幅30センチ、長さ60センチ)ので、現行の状態が適正なものか確認していただきたい。また、その材料についても同用に規定がある(木板、金属板又は難燃合成樹脂板)があるため、対応を行っていただきたい。
7	総務部	庁舎管理課 (本庁舎)	●				緊急事態訓練をタイムトライアル形式で実施することで、作業時間の確認や作業の問題点を把握に努めている。
					●		環境法令等順守シートの適用設備等の第4種第2石油類(灯油)の欄に地下タンクの内容しか記載されておらず、8階発電室の内容の記載がなかった。
8	社会教育部	博物館 (博物館)	●				法令順守シートに基づいて機器の管理や点検が適正に行われていた。また、法令順守シートとは別紙で冷凍機等の施設一覧を作成しており、対象機器にはシールを貼って標記し、分かりやすく管理されていた。